寒河江出張所通信

令和8年6月
第 130 号

最上川２００キロを歩く
～小学校探検リレー２０２６～

山形新聞、山形放送の8大事業の一つ「最上川200キロを歩く　小学生探検リレー」は、山形県内の小学生が最上川沿いを歩きながら、県の母なる川「最上川」の治水の歴史や利水の仕組みなど、生活における川の大切さを学ぶことを目的に実施されています。

寒河江出張所は第3週・第4週を担当し、堤防の役割や防災の取り組みなど、いろいろな体験（水質調査等）を通じて河川管理を学んでもらいました。

第3週　5月29日(金)

新五百川橋～村山橋



寒河江市立柴橋小学校のみなさん


寒河江ダム 監査廊


寒河江ダムの噴水

寒河江ダムでは、高さ112mの大噴水に大興奮の子どもたち。

中山町の最上川中山緑地公園へ移動し河川敷を散策した後は、照明車・排水ポンプ車の見学へ。排水ポンプ車から勢いよく流れ出る水に子どもたちも驚いた様子でした。



照明車・排水ポンプ車


排水ポンプ車見学


最上川の説明

第4週　6月5日(金)

村山橋～隼橋



村山市立西郷小学校のみなさん


樋門操作体験


水質検査


槇川樋門の見学

槇川樋門では、河川が増水した際に市街地の浸水を防ぐ「樋門」の操作を実際に体験。

続く水質検査では、少量の炭酸飲料を混ぜるだけで水が酸性に変化し、生き物が棲みづらくなることを実験で確認。自分たちの暮らしが自然環境に与える影響について学びました。

■ お問い合わせ先　国土交通省　東北地方整備局　山形河川国道事務所　寒河江出張所
寒河江市大字島字島東239　TEL:0237-86-3069　FAX:0237-86-6206　ホームページhttps://www.thr.mlit.go.jp/yamagata/syucho/sagae/